令和５年度　地域医療構想における具体的対応方針

１．基本情報

病院名：医療法人鴻池会　秋津鴻池病院

医療圏：中和

２．地域医療構想の達成に向けた将来の方向性について

（１）地域医療構想を踏まえ、自院が今後地域において担う役割、機能について

当院は地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟の３病棟を有し「地域の方の自立を支援する」を理念に病床機能報告制度開始以前より当院の役割は回復期と考え、「在宅復帰を目指してのリハビリテーション」「認知症医療」に取り組むと共に介護保険サービス事業者との連携にも取り組んできました。また、当院は精神科及び認知症疾患医療センターを有する病院として、リハビリテーションが必要な状態の方で精神疾患等を合併されている方も積極的に受け入れ、在宅復帰に向けてリハビリを行っっています。
地域医療に於いても「面倒見の良い病院」として在宅復帰を目指してのリハビリテーションを多職種で、チーム医療を実践し地域に於ける回復期機能を担う病院として連携をしていきたいです。

（２）自院が希望する、地域の病院間での役割分担について

※地域において貴院が担わない又は縮小する役割・機能ができるかぎり明らかになるようご説明ください。

７０名超のリハビリスタッフが３６５日リハビリを提供し、認知症ケアチーム（精神科リエゾン）や看護、栄養、ソーシャルワーカー等の多職種で在宅復帰を目指し、訪問看護、訪問リハビリ等介護保険事業者、ケアマネージャーと連携を密にし在宅療養を支援しています。当院は回復期機能を担う病院として、急性期病院と連携し、継続治療が必要な方や在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方を受け入れ、「面倒見の良い病院」として在宅復帰支援や介護保険サービスとの連携を行っています。

（３）（２）を進めるための、地域における連携推進などの取り組み方針について

※複数病院間の連携協定など具体的な取組（予定も含む）があれば、相手方の病院名やその取組の内容をできるかぎり明らかになるようにご説明ください。

入退院情報を地域連携室に集中させ、受入、送り出し状況を常に把握できる状態にし、問い合わせにお答えしています。中南和医療圏の各病院連携室に当院診療実績等を発信し連携を依頼すると共にケアマネージャー、介護事業者と勉強会を開き、面倒見の良い病院として療養支援できる体制を構築しています。

３．地域医療構想の達成に向けた具体的な計画について

※「（２）地域医療構想の達成に向けた将来の方向性について」を踏まえた具体的な計画について記載してください
※「（３）」では選択肢によって条件設定を行い、回答内容によりそれ以降の問いに対し、システム上回答不要としている部分があります。この条件設定に不都合がある場合（回答することが適しているが選択できない場合など）は「４．その他」へ回答を打ち込んでください。

（１）機能毎の病床数のあり方等について

※H28年度の列は、別紙１－２「H28年度病床数一覧」の数値を記入してください。
※R5年度、R7年度（2025年度）の列は、今年度の病床機能報告及び別紙様式「急性期機能の細分化の報告」の数値を記入してください。
※ 用語の定義は、病床機能報告と同様です。
※最大使用病床数は１年間（R4.4.1～R5.3.31）に最も多く入院患者を収容した時点で使用した病床数のことです。

（床）

			H28年度	R5年度			（b）将来	（b-a）
			（a）許可病床数	許可病床数	最大使用病床数		R7年度	H28年度からの増減
一般病床・療養病床	高度急性期							
	急性期	重症						
		軽症						
	回復期		79	79	75		79	
	慢性期		42	42	42		42	
	休棟中（今後再開する予定）					→		
	休棟中（今後廃止する予定）							
	合計		121	121	117		121	
精神病床			423	423	350		423	
結核病床								
感染症病床								
介護医療院								

（２）領域ごとの医療機能の方向性について

※以下[1]～[16]の領域の今後の方向性（今後の対応や取組方針、他の医療機関との機能統合や連携、機能縮小、機能廃止等）について記入してください。
※選択肢については、あてはまるものにチェックをつけてください。

[1]がん

[1-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[1-2]手術の実施

[1-3]化学療法の実施

[1-4]放射線治療の実施

[1-5]拠点病院等の指定

[1-6]今後の方向性

回復期を担う病院として、がん診療病院等で診断、治療方針等が決定した後の療養や緩和ケアで連携していきたい。

[2]心筋梗塞等の心血管疾患

[2-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[2-2]24時間心血管疾患の急性期医療の実施

[2-3]緊急心臓カテーテル検査及び治療の24時間365日実施

[2-4]経皮的冠動脈形成術もしくは経皮的冠動脈ステント留置術の実施

[2-5]心疾患に対する外科手術の実施

[2-6]冠動脈バイパス手術の実施

[2-7]急性大動脈解離の手術の実施

[2-8]大動脈瘤手術の実施

[2-9]心血管疾患等への早期リハビリ

対応していない

[2-10]今後の方向性

回復期を担う病院として、急性期治療後のリハビリテーションの提供で連携していきたい。

[3]脳卒中等の脳疾患

[3-1]当該領域について対応しているか？

はい

[3-2]脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施

対応していない

[3-3]脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施

対応していない

[3-4]脳出血（くも膜下出血を含む）への対応

対応していない

[3-5]くも膜下出血に対する脳動脈クリッピング術

対応していない

[3-6]くも膜下出血に対するコイル塞栓術

対応していない

[3-7]脳出血に対する開頭血腫除去術

対応していない

[3-8]脳血管疾患等への早期リハビリ

対応している

[3-9]奈良県脳卒中地域連携パスへの参加

参加している

[3-10]今後の方向性

回復期を担う病院として、急性期治療後のリハビリテーションの提供で連携していきたい。また、精神症状を呈した場合精神科病床での受入も検討出来ます。

[4]救急医療

[4-1]当該領域について対応しているか？

はい

[4-2]救急告示病院の指定を受けているか？

いいえ

[4-3]大腿骨骨折への対応

対応していない

[4-4]病院群輪番制への参加

参加している

[4-5]小児科病院二次輪番体制への参加

参加していない

[4-6]今後の方向性

南和周辺地区病院群輪番制に内科領域担当として、奈良県精神科救急医療システムに精神科輪番として参加、現状を維持していきたい。

[5]リハビリ

[5-1]当該領域について対応しているか？

はい

[5-2]心血管疾患等への早期リハビリ（再掲）

対応していない

[5-3]脳血管疾患等への早期リハビリ（再掲）

対応している

[5-4]回復期リハビリ病棟入院料届出の有無

有り（病床数を入力してください）(39)

[5-5]訪問リハビリの実施

対応している

[5-6]通所リハビリの実施

対応している

[5-7]今後の方向性

回復期を担う病院として、急性期治療後の患者の受け入れ、在宅復帰を目指し疾患別リハビリテーションの提供すると共に訪問看護、訪問リハビリと連携し在宅療養を支援していきます。

[6]在宅医療

[6-1]当該領域について対応しているか？

※ここで言う在宅医療は「在宅医療の提供」「他医療機関等との連携」「後方支援」を含む概念とします。

はい

[6-2]在宅療養支援病院の届出の有無

無し

[6-3]在宅療養後方支援病院の届出の有無

無し

[6-4]訪問リハビリの実施（再掲）

対応している

[6-5]今後の方向性

訪問看護、訪問リハビリで地域の先生方に協力し、在宅療養を支援しています。また、在宅療養中に急性増悪した患者さんの受入も行っています。

[7]訪問看護

[7-1]病院看護師が当該領域について対応しているか？

はい

[7-2]同一法人内に訪問看護ステーションをもっているか？

はい（施設名称をご記入ください）（御所訪問看護ステーション）

[7-3]今後の方向性

身体領域の訪問看護、訪問リハビリは同一法人内の事業所よりサービスを提供し、精神領域、認知症領域の訪問看護は病院の看護師、作業療法士がサービスを提供することで鴻池会として在宅療養を支援していきます。

[8]ＡＣＰ（アドバンス・ケア・プランニング）への取組

[8-1]「適切な意思決定支援に関する指針」(「適切な看取りに対する指針」)について

定めている

[8-1]今後の方向性

「人生の最終段階における医療・ケアに関する指針」を作成し、新規入院患者に対し「意思確認書」に記入いただいております。

[9]小児医療

[9-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[9-2]小児入院医療管理料の算定

[9-3]新生児特定集中治療室管理料の算定

[9-4]小児科病院二次輪番体制への参加（再掲）

[9-5]今後の方向性

特になし

[10]周産期医療

[10-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[10-2]分娩の取扱い

[10-3]ハイリスク分娩管理加算の算定

[10-4]今後の方向性

特になし

[11]災害医療

[11-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[11-2]災害拠点病院の指定を受けているか？

[11-3]ＤＭＡＴ指定病院の指定を受けているか？

[11-4]ＥＭＩＳ（広域災害救急医療情報システム）への参加

参加している

[11-5]今後の方向性

精神科領域の災害医療には対応しています。

[12]へき地医療

[12-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[12-2]へき地医療拠点病院の指定を受けているか？

[12-3]今後の方向性

へき地が実施する介護予防教室等に講師を派遣することで支援を行っています。

[13]新興感染症等の感染拡大時における医療

[13-1]診療・検査医療機関の認定を受けているか？

はい

[13-2]新型コロナウイルス感染症の陽性患者入院受入を行っているか？

ただし自院に他疾患等で入院していた院していた患者は除く。

はい

[13-3]「感染症患者の受入を想定した研修や訓練」を、年1回以上自院で実施しているか？

いいえ

[13-4]下記訓練に年1回以上参加しているか？

行政機関（保健所等）や他医療機関等が主催する「感染症患者の受入を想定した研修や訓練

いいえ

[13-5]下記訓練を、自院で年1回以上実施しているか？

新興感染症の発生に備えた病床確保に当たってのシフトや応援に係る訓練・点検、院外から移送された患者の受入の流れを考慮した訓練

いいえ

[13-6]今後の方向性

５類に移行した新型コロナ感染症を想定しており、今後の対応は検討中。
当院としては感染症治療後のリハビリや継続療養が必要な患者さんを受け入れる後方的役割を担うことで感染症受入医療機関と連携していきたい。

[14]医師の研修・派遣機能（臨床研修の実施等を含む広域的な医師派遣の拠点としての機能）

[14-1]当該領域について対応しているか？

はい

[14-2]基幹型臨床研修病院の指定を受けているか？

いいえ

[14-3]協力型臨床研修病院の指定を受けているか？

はい

[14-4]臨床研修協力施設であるか？

はい

[14-5]専門研修の基幹施設であるか？

いいえ

[14-6]専門研修の連携施設であるか？

はい

[14-7]今後の方向性

精神科領域の協力型臨床研修病院として、奈良県立医科大学、済生会中和病院、南奈良総合医療センター、大和高田市立病院の４つの基幹型臨床研修病院と連携しています。また、日本精神神経学会、日本リハビリテーション医学会の専門医研修施設として認定を受けています。

[15]医師の働き方改革

[15-1]医師の宿日直許可の取得状況

取得済み

[15-2]今後の方向性

医師の宿日直許可は取得しており、医師労働時間もA水準であることから、働き方改革として医師事務作業の充実強化を医師ー看護、看護-補助・事務のタスクシフト/シェアを計画・実行していきます。

[16]看護職員の研修機能

[16-1]特定行為研修の指定研修機関の指定申請予定はあるか？

ない

[16-2]特定行為研修の協力施設の申請予定はあるか？

ない

[16-3]今後の方向性

現在の特定行為研修終了の看護師は院内に２名おり、今後５名程度に増やしていきたい。

４．その他